



## 第20回 OECD/Japanセミナー OECDからみる日本の教育政策

経済協力開発機構（OECD）が実施する教育関連事業への協力の一環として、1993年からOECDとの共催により日本国内で実施してきたOECD/Japanセミナーが、このたび20回記念を迎えます。

今回、OECDにより、日本の教育政策に対するレビューが約10年振りに実施され、我が国の教育の「強み」と「課題」について国際的な視点から分析されました。同レビューの最終報告の公表に合わせて、日本の教育における最新の政策的課題と目指すべき方向性についての議論を行います。

セミナーでは、シュライヒャーOECD教育・スキル局長（兼 事務総長教育政策特別顧問）及び鈴木寛文部科学大臣補佐官からの基調講演のほか、テーマ別セッションでは、レビューの内容に沿って①2030年に求められる資質能力、②学校と地域の連携、③学び直し・リカレント教育の3つテーマを扱います。

また、OECDの知見を活かして東北の復興を支援してきたOECD東北スクール事業の成果を基に取り組んできている日本とOECDの共同プロジェクトについての紹介も行います。

**【日程】 2018年7月28日（土） 13時30分～17時30分**

**【会場】 一橋講堂（学術総合センター2階）  
（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）**

**【主催】 文部科学省、OECD（経済協力開発機構）**

**※日英同時通訳あり**

## 会議日程

13:30-13:40 開会挨拶

### 13:40-14:40 基調講演

13:40-14:10 アンドレアス・シュライヒャー: OECD 教育・スキル局長(兼 事務総長教育政策特別顧問)  
14:10-14:40 鈴木 寛: 文部科学大臣補佐官

14:40-15:10 休憩

### 15:10-16:50 テーマ別セッション

#### 15:10-15:50 ①2030年に求められる資質・能力

- 【レビュー結果の紹介】 グラハム ドナルドソン: OECDレビュー外部有識者  
/ウェールズ政府教育改革プログラム アドバイザリーグループ議長(英国)
- 【文部科学省の取組状況報告】  
白井 俊: 文部科学省 初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長  
山田 泰造: 文部科学省 高等教育局大学振興課大学入試室長
- 【有識者コメント】  
岸 学: 東京学芸大学名誉教授  
安西 祐一郎: 日本学術振興会 学術情報分析センター所長

#### 15:50-16:20 ②学校と地域の連携

- 【レビュー結果の紹介】  
ピエール ゲダール: OECD教育・スキル局 アナリスト
- 【文部科学省の取組状況報告】  
木村 直人: 文部科学省 初等中等教育局参事官
- 【有識者コメント】  
貝ノ瀬 滋: 日本連合教育会副会長・専務理事/元三鷹市教育委員会教育長

#### 16:20-16:50 ③学び直し・リカレント教育

- 【レビュー結果の紹介】  
ロゲール スミス: OECDレビュー外部有識者/SPATE Contracting Ltd 最高顧問 兼 取締役(ニュージーランド)
- 【文部科学省の取組状況報告】  
伊藤 史恵: 文部科学省 生涯学習政策局参事官
- 【有識者コメント】  
小杉 礼子: 労働政策研究・研修機構研究顧問

### 16:50-17:30 日本・OECD共同イニシアチブプロジェクトの取組報告

16:50-17:10 岸 学: 東京学芸大学名誉教授(次世代対応型教育モデルの研究開発プロジェクト)  
17:10-17:30 秋田 喜代美: 東京大学大学院教育学研究科教授  
/OECD日本イノベーション教育ネットワーク(ISN)研究総括責任者

17:30 閉会

以下のURLから7月19日(木)までにお申込みください。

<https://pf.mext.go.jp/admission/form-2-5.html>

※定員になり次第締め切らせていただきます。



文部科学省

OECD/Japan セミナー参加登録事務局

[jpnseminar2018@mext.go.jp](mailto:jpnseminar2018@mext.go.jp)

TEL:03-6734-2601

